

事業概要シート

施策 0802 社会保障制度の安定的運営

《》の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	介護給付等適正化事業	現状維持	予算額	13,876 千円
			《	13,107》千円
事業期間	平成18年度 ~	財 源 内 訳	国庫支出金	5,340 千円
根拠法令 要綱等	介護保険法		県支出金	2,670 千円
			地方債	千円
			その他	6 千円
			一般財源	5,860 千円

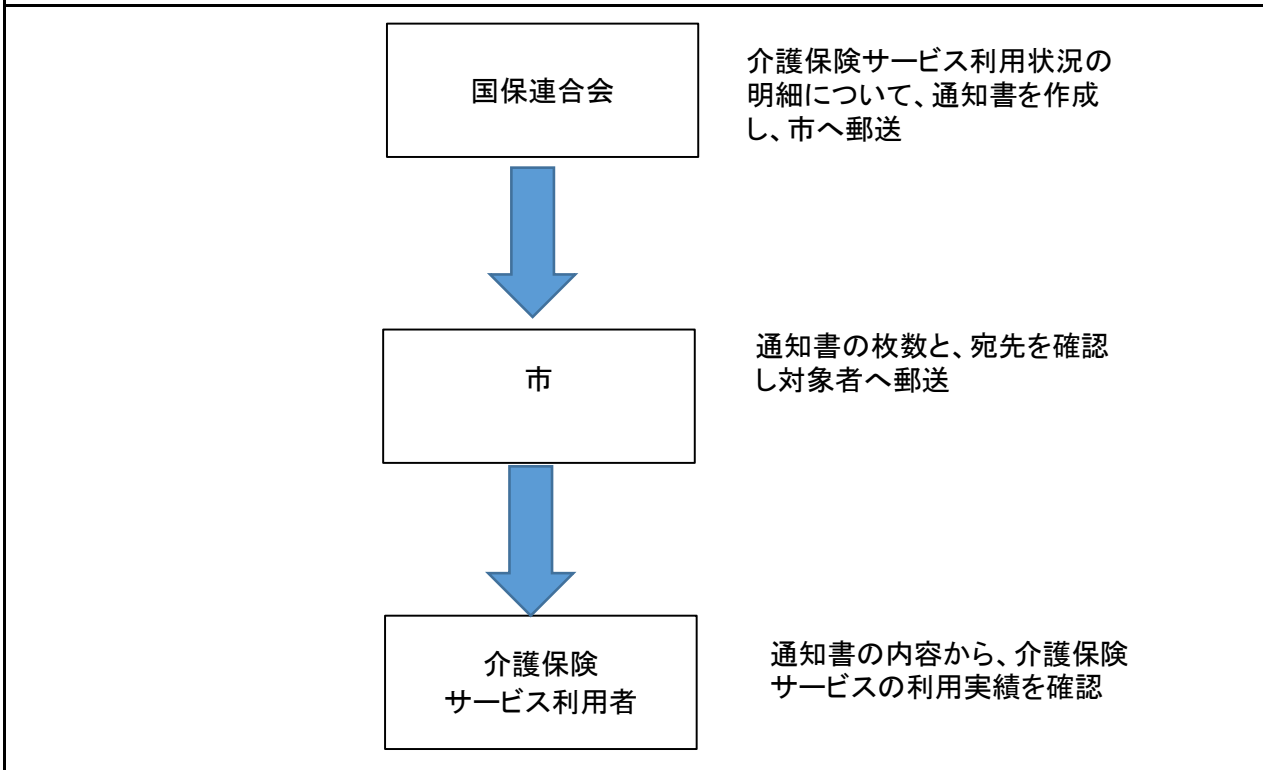
【事業の目的・概要・対象】

介護給付の適正化により、限られた資源を効率的・効果的に活用することで、介護保険サービス利用者が可能な限り、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるようにする。

(1) 事業所からの介護請求の内訳（大村市が保険者として利用している者）を基に国保連合会が作成し、4か月間の介護保険利用状況について、事業所ごとの明細を利用者へ通知する。

- ① 国保連合会が集計をし、通知書を作成して市に郵送する。
- ② 市は、通知書を各介護保険サービス利用者宛てに郵送する。

(2) 居宅介護支援事業所等を対象にケアプラン点検を行い、事業所の適正化につなげる。



【背景】

高齢化率の上昇に伴い、介護給付費の増加が見込まれるが、長崎県介護給付適正化計画に基づき、介護給付の適正化を図り、介護保険サービス利用者が真に必要な過不足のないサービスを、適切に利用できるよう促すことで、費用の効率化につなげ、持続可能な介護保険制度の運営を行う。

担当課	福祉保健部長寿介護課	課長	山下 志朗
担当者	力武 侑子	問合せ先	0957-20-7301（内線105）

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	給付費通知の送付件数	件	8,513	8,902	8,809	8,721	8,721
②		目標値					

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	ケアプラン改善指導件数	件	20	22	27	27	27
②		目標値					

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	3,028	3,000	13,107	13,876	13,876	13,876	60,763
国庫支出金	1,177	1,167	5,044	5,340	5,340	5,340	23,408
県支出金	589	583	2,522	2,670	2,670	2,670	11,704
地方債							0
その他	10	5	6	6	6	6	39
一般財源	1,252	1,245	5,535	5,860	5,860	5,860	25,612
人件費	1,527	800	2,403	2,403	2,403	2,403	11,939
職員(人)	0.21人	0.11人	0.32人	0.32人	0.32人	0.32人	1.60人
時間外勤務(h)			38h	38h	38h	38h	152h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	4,555	3,800	15,510	16,279	16,279	16,279	72,702

妥当性 (市の関与)	サービス利用者等に対し、介護報酬を給付する保険者として、介護保険事業の継続・安定的な運営のために、介護給付費の適正化に主体的に取り組む必要がある。
有効性 (施策貢献度)	高齢化がますます進展する現代で、社会保障制度の安定的な運営において、介護保険事業の継続・安定的な運営をする貢献度は高い。
効率性 (コスト)	本事業、介護保険事業における地域支援事業において、実施されるものであり、負担割合は制度の中で、定められている。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり

評価調整 委員会評価	
---------------	--